

かがやけ



五小っ子

いのち

第35号 令和4年 1月31日

文責: 第五小学校 校長 野中邦明

いつでも どこでも だれにでも
大きな声で 自分から

安中大好き!

生命を大切に、進んで学ぶ、素直でたくましい子どもの育成
～ すなおさいっぱい かしこさいっぱい たくまさいっぱい ～

おいしい給食 ありがとうございます！

27日(木)には給食委員会による「給食集会」をリモートで行いました。日頃の感謝の気持ちを込めて…

1年→調理員さん 2年→野菜調達業者さん 3年→牛乳業者さん(島原牛乳)

4年→酒井先生(栄養教諭) 5年→パン・ご飯業者さん(あつみ)

6年→肉調達業者さんへお礼の手紙等を書き、代表で調理場の三浦主任さんへ渡しました。

給食週間期間中には「特別献立」として、地場産品を利用した料理や郷土料理、昔の給食などが準備されていました。メニューを紹介すると、

- ・地場産品を利用したもの……米粉パン
- ・郷土料理……具雑煮、ろくべえ、うらかみそぼろ、ちゃんぽん
- ・昔の献立……鯨の童田揚げ、麦ごはん、マカロニのカレー煮

などです。メニューを聞くと「なつかしか～！」と思われる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。感謝をしてこれからも残さずいただきます。

給食委員会のメンバー



集会室でリモート撮影



各教室でリモート集会

昼休みも元気いっぱい！



縄跳びにチャレンジしている子どもたちが多くなりました



五小、五つの散え

- ～ 生命を大切に
- ～ 親を大切に
- ～ 感謝の心を大切に
- ～ 自分を大切に
- ～ まじめに

校内書き初め

※直接ご覧いただけませんが、心を込めて書いています。

